



外国出張報告書

平成 26 年 10 月 29 日

1. 出張国名 フィリピン
2. 出張月 平成 26 年 10 月
3. 出張目的 アイゴの採糞試験の実施、ならびにチキンミールの
魚粉代替原料としての利用性に関する試験の実施：C

4. 成果の概要

熱帯沿岸域養殖 I の研究では、複合養殖に用いる安価で環境負荷の少ない飼料を開発する目的で、東南アジアで持続的供給が期待できる鶏加工残滓（＝以下、チキンミール）の魚粉代替原料としての利用性および養殖現場環境に及ぼす影響について検討している。

イガン臨海実験所で行っているミルクフィッシュの試験では、開始 2 ヶ月後の体測と環境調査を行った。

また、SEAFDEC/AQD 本所で新たにアイゴを用いて飼育成長試験を開始した。

一方、シーズ研究では、安全かつ環境負荷の少ない消化吸収試験手法の開発を目的に、アイゴの採糞試験を行った。台風の影響などにより一時中断せざるを得なかったが、1 ヶ月以上に及んだ採糞は完了した。引き続き、分析作業に入る予定である。